



LIXIL ガラスルーバー窓〈ハンドル式オペレーター〉 組立て説明書

●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡してください。

■組立て上のお願

- オペレーター取付け
 - ・オペレーターはガラスを入れる前に取付けてください。

■取付けねじ一覧表

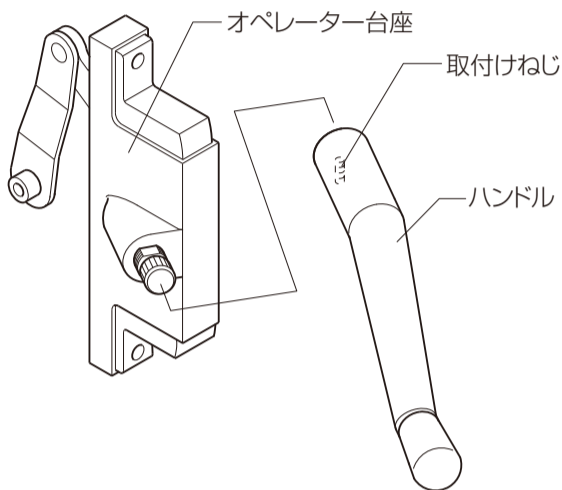
※本文中の①・②は、ねじの種類を示します。

①	②
トラス小ねじM4×8	ナベ小ねじ (スプリングワッシャー付き) M5×25

■組立て順序

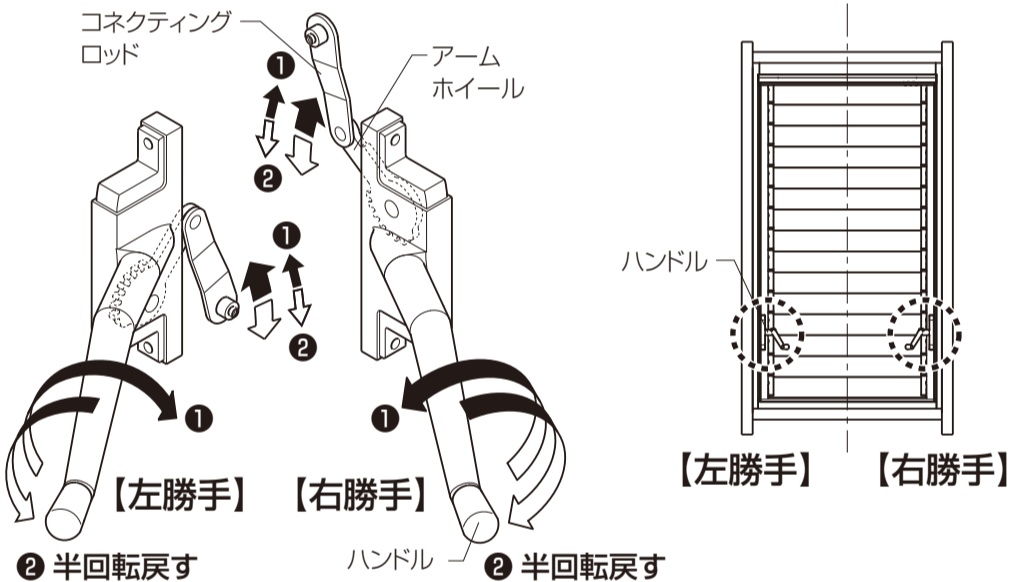
1 ハンドルの取付け

- オペレーター台座に、ハンドルを取付けねじで固定します。
- ※ねじ締めの際は2.0±0.5N・m(20±5kgf・cm)のトルクで止めてください。



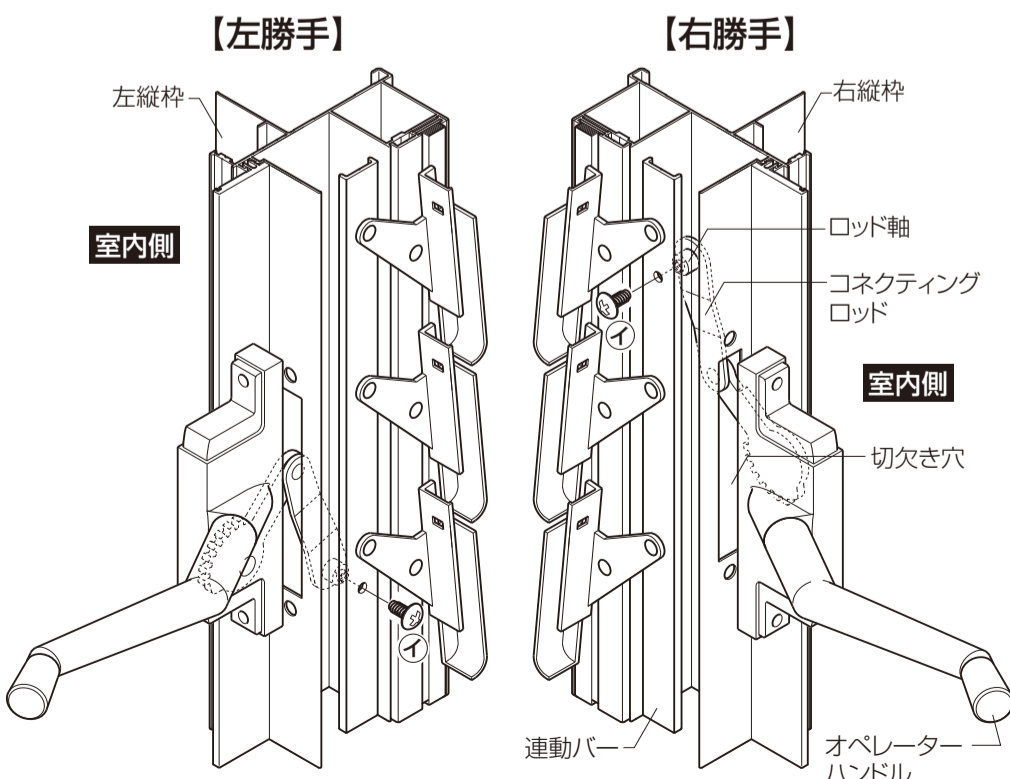
2 アームホイール取付け角度の調整

- アームホイールを上までいっぱい巻上げ、ハンドルを半回転戻します。



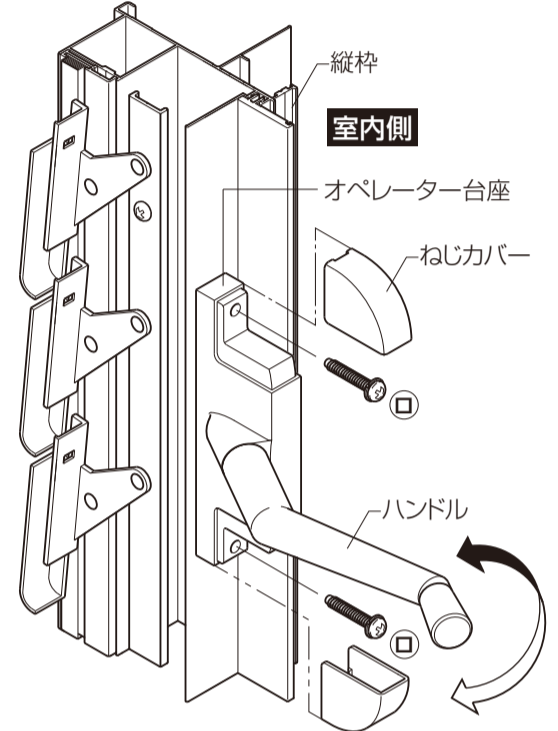
3 連動バーとロッド軸の固定

- ①縦枠の切欠き穴にコネクティングロッドを差込みます。
- ②コネクティングロッドを切欠き穴に対し斜めにしながら差込み、次に連動バーの固定穴にロッド軸が合うまで押込んでねじ止めしてください。
- ※ねじ締めの際は2.5±5N・mのトルクで止めてください。



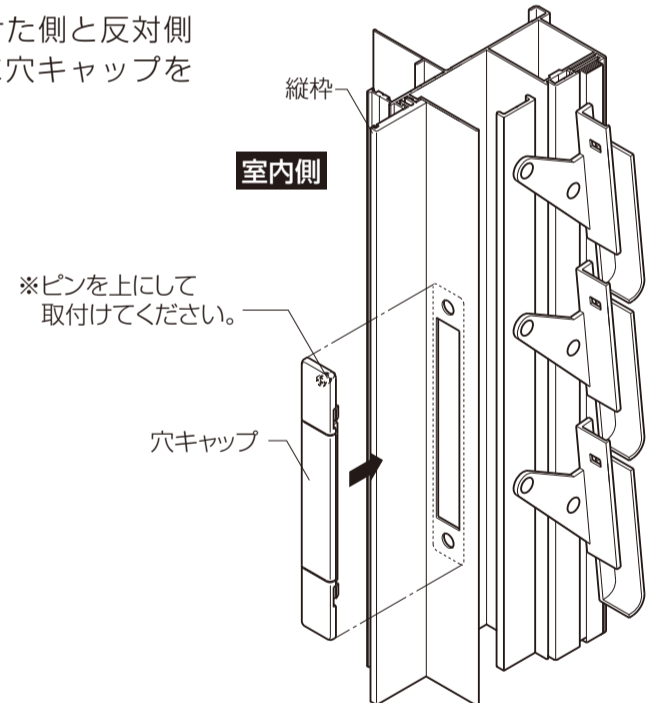
4 オペレーター台座の固定

- ①ハンドルを回しながら、オペレーター台座と縦枠の固定位置を合わせます。
- ②指定ねじでオペレーター台座を固定し、次にねじカバーをはめ込みます。



5 穴キャップの取付け

- ハンドルを取付けた側と反対側の縦枠の切欠き穴に穴キャップを取付けてください。



6 ハンドルの向き調整

- ガラスの取付け後、ルーバーを閉じた状態で右図のようにハンドルが垂直下から約45°になるように付け直してください。(ハンドルが倒せるようになります。)

